

第三一號

政務官 官制官規

官制官規

官制官規

成規類聚登載

審記名

審記名

陸軍

陸軍

保存期限

陸軍省 第二十八二號

起元應(課名)

軍事課

件名

明野陸軍飛行學校令中改正件、外二件

決裁指定

決裁指定

大區

政務次官 官次

參與官 高級副官 主務局長

書記官 主務副官 主務課長

主務局長 大區官房

受領出昭 受領出昭 受領出昭 受領出昭

昭和 昭和 昭和 昭和

局長 (部) 局 人事 整務

經理

課長 課長

補任 徵募 兵務 防備

整備 主計 建築 航本

決裁指定

決裁指定

決裁指定

決裁指定

決裁指定

決裁指定

決裁指定

決裁指定

參謀總長、教育總監へ照會案（陸省）

首題ノ件別紙軍令案ノ通改正致シ度異存ナク
ハ可仰 允裁照會ス

陸省第三八六四號 昭和拾參年六月廿六日

右異存ナキ回答アリタル後

明野陸軍飛行學校令外ニ件改定並施行件

上奏案

明野陸軍飛行學校令外ニ件別紙軍令案ノ通改定
相成之カ施行ヲ命セラルヘ度理由書ヲ具シ謹テ奏ス

昭和拾參年六月二十日

内閣總理大臣へ報告案（軍令陸省第三八六四號）

明野陸軍飛行學校令外ニ件別紙ノ通改定セラル
タルニ付報告ス

陸省第三八六四號 昭和拾參年六月廿六日

1332

連帶課		大臣		決裁指定		件名		連帶票		六月二十一日	
参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス		印帶連		局長		明野陸軍飛行學校令中改正ノ件、外二件		補任課御中		軍事	
補任、徵募、兵衛、防備、整備、主計、建築、航本、書記官		局長		課長						關	
		連帶還付期限		六月廿二日						日迄	

1333

連帶課 參考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 補任、徵募、兵務、防備、整備、主計、建築、航本、書記官	大臣 印 帶 連 長 局 長 課 連帶還付期限 六月廿二日 迄	件 名 明野陸軍飛行學校令中改正ノ件、外二件	徵募課御中 軍 務 課
--	--	--------------------------------------	---------------------------

連帶課

六月二十一日



1334

連帶課		大臣		決裁指定		件名	
参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 補任、徴募、兵務、防備、整備、主計、建築、統本、書記官		印帶連		局長		明野陸軍飛行學校令中改正ノ件、外二件	
				課長			
							
		連帶還付期限					
		六月廿二日		月迄		兵務課御中 軍事課	
						六月二十一日	

1335

連帶課		大臣		決裁指定		件名		防備課御中		連帶課		六月二十一日	
参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 補任、徴募、兵務、防備、整備、主計、建築、航本、書記官		印帶連		局長		明野陸軍飛行學校令中改正ノ件、外二件		軍事課					
		局長		課長									
		六月廿二日 月 日 迄		連帶還付期限									

1336

連帶票 六月二十二日	整備課 御中 軍事課	件名 明野陸軍飛行學校令中改正ノ件、外二件	決裁指定 大臣 印 帶 連 局長 課長 連帶還付期限 六月廿二日迄	連帶課 參考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 補任、徵募、兵務、防備、整備、主計、建築、航本、書記官
-------------------	-------------------	------------------------------	--	--

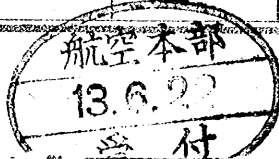
1337

連 帶 課		大臣		決裁指定		件 名		連 帶 課		主 計 課		御 中		軍 事 課		六 月 二 十 一 日	
参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 補任、徵募、兵務、防備、整備、主計、建築、航本、書記官		印 帶 連 長 局  長 課 		連 帶 還 付 期 限 六 月 廿 二 日 迄		明野陸軍飛行學校令中改正ノ件、外二件											

1338

連 帶 課 参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 補任、徵募、兵務、防備、整備、主計、建築、航本、書記官	大臣	決裁指定	件 名 明野陸軍飛行學校令中改正ノ件、外二件	連 帶 票 六月二十二日	建 築 課 御 中	軍 事 課
	印 帶 連 長 局	課 長 				

1339

連帶課	大臣	決裁指定	件名	航空本部 御中	連帶課
参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 補任、徵募、兵務、防備、整備、主計、建築、航本、書記官	印帶連	局長	明野陸軍飛行學校令中改正ノ件、外二件	軍事課	六月二十一日
	課長				
		連帶還付期限			
		六月廿二日迄			

1340

連帶課	大臣	決裁指定	件名	連帶票	六月二十一日
參考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 補任、徵募、兵務、防備、整備、主計、建築、航本、書記官	連帶印 局長	課長	明野陸軍飛行學校令中改正ノ件、外二件	書記官	御中
		連帶還付期限		軍事	
		六月廿二日迄			

朕明野陸軍飛行學校令ヲ改定シ之ガ施行ヲ命ズ

御 名 御 璽

昭和十三年八月三十日

陸軍大臣 板垣征四郎

軍令陸第十二號

明野陸軍飛行學校令

第一條 明野陸軍飛行學校ハ學生ニ戰鬪飛行隊ニ必要ナル諸學術ヲ修得

セシメ之ヲ各隊ニ普及シ是等諸學術ニ關スル調査及研究ヲ行ヒ以テ戰

鬪飛行隊教育ノ進歩ヲ圖リ且戰鬪飛行隊ニ必要ナル兵器ノ調査、研究及

試験ヲ行フ所トス

明野陸軍飛行學校ニ於テハ前項ノ外空中射撃ニ關スル諸般ノ研究ヲ行

及飛行機用兵器

1341

フ

第二條 學生ヲ分チテ左ノ二種トシ通常毎年一回入校セシム

甲種學生 航空兵科大尉ヲ以テ之ニ充テ主トシテ戰術及空中戰闘ニ

關スル學術ヲ修習セシム其ノ修學期間ハ概ネ六月トス

乙種學生 新ニ飛行機操縦ヲ修得シタル航空兵科尉官ヲ以テ之ニ充

テ主トシテ戰闘操縦ニ必要ナル學術ヲ修習セシム其ノ修學期間ハ

概ネ三月トス

第三條 陸軍大臣ハ臨時ニ各兵科（憲兵科ヲ除ク）將校以下ヲ召集シ必要ノ修學ヲ爲サシムルコトヲ得

第四條 學生ノ教育并ニゼシムル爲明野陸軍飛行學校ニ教育部ヲ置ク

第五條 空中戰闘、空中射撃、射撃一般ノ學理、戰闘機用×火器等ニ關

スル諸般ノ調査、研究及試験ヲ行ハシムル爲明野陸軍飛行學校ニ研究
部ヲ置ク

第六條 兵器ノ修理及研究竝ニ學生ノ實習ニ供スル爲明野陸軍飛行學校
ニ材料廠ヲ置ク

第七條 明野陸軍飛行學校ニ左ノ職員ヲ置ク

校長

幹事

副官

學校附

教官

研究部部員

研究部主事

材料廠長

材料廠附

准士官、下士官及判任文官

第八條 校長ハ陸軍航空本部長ニ隸シ校務ヲ總理ス

第九條 幹事ハ校長ヲ輔佐シ校務ヲ整理シ教育、調査及研究ノ統一ヲ圖ル

第十條 副官ハ校長ノ命ヲ承ケ庶務ヲ掌ル

第十一條 學校附ハ校長ノ命ヲ承ケ各其ノ擔任ノ業務ヲ掌ル

第十二條 教官ハ校長ノ命ヲ承ケ學術ノ授業ヲ分擔ス

第十三條 研究部部員ハ校長ノ命ヲ承ケ諸般ノ調査、研究及試験ヲ分擔

ス

第十四條 研究部主事ハ校長ノ命ヲ承ケ調査、研究及試験ニ要スル資料ノ蒐集整理ニ任ジ且該部ハ調査、研究及試験ヲ分擔ス

第十五條 材料廠長ハ校長ノ命ヲ承ケ廠務ヲ掌ル

第十六條 材料廠附ハ材料廠長ノ命ヲ承ケ廠務ヲ分擔ス

第十七條 准士官ノ下士官及判任文官ハ上官ノ命ヲ承ケ技術又ハ事務ニ

従事ス

第十八條 學生及第四條ノ規定ニ依リ召集スル者ノ人員（必要アルトキ

ハ其ノ人名）、入校又ハ召集ノ期日及召集期間ハ陸軍大臣之ヲ告達ス

第十九條 前條ノ告達アリタルトキハ所管長官（陸軍航空本部長ニ陸軍

航空本部長所轄ノ官衙及學校ニ在リテハ陸軍航空本部長以下之ニ同ジ）

ハ修學ニ適當ナル者ヲ選定シ入校又ハ召集ノ期日前ニ其ノ所屬部隊、官
等級及氏名ヲ陸軍大臣ニ報告シ且陸軍航空本部長ニ通報スベシ

第二十條 學生ハ校外ニ居住セシメ其ノ修學ニ要スル兵器、被服、圖書、
器具及消耗品等ハ之ヲ貸與シ又ハ支給スルコトヲ得

第二十一條 學生ノ願屆其ノ他業務ニ關スル諸件ハ總テ校長ノ管理ニ屬
ス

第二十二條 學生中傷痕疾病其ノ他ノ事故ニ因リ學術修得ノ目途ナキ者
ハ校長其ノ事由ヲ具シ陸軍航空本部長ノ認可ヲ受ケ之ヲ退校セシム

第二十三條 學生中傷痕疾病其ノ他ノ事故ニ因リ修學期間内ニ所定ノ學
術ヲ修メ得ザル者ニシテ尙望アリト認ムルモノハ校長其ノ事由ヲ具シ
陸軍航空本部長ノ認可ヲ受ケ之ヲ所要ノ期間滯學セシムルコトヲ得

第二十四條

校長ハ學生ノ修學期末ニ於テ其ノ成績ヲ審査シ修業成績書
ヲ調製シ陸軍航空本部長ノ認可ヲ受ケ學生ヲ歸隊セシム

前項ノ場合ニ於テ航空本部長ハ學生ノ修業成績書ヲ陸軍大臣ニ提出シ

校長ハ本人ノ所管長官ヲ經テ之ヲ所屬部隊長ニ送付スルモノトス

滯學セシメラレタル學生修學ヲ終リタルトキハ前二項ノ規定ニ準ジ之

ヲ取扱フモノトス

第二十五條

職員ニハ校務上便宜ノ時期ニ於テ隊附勤務ヲ爲サシムルコ

トヲ得

第二十六條

研究又ハ教育上必要アルトキハ校長ハ教育總監、軍司令官、
師團長又ハ飛行集團長ニ稟議シ其ノ學校又ハ軍隊ヲ使用スルコトヲ得

附則

1348

本令ハ昭和十三年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

理 由 書

明野陸軍飛行學校ニ於ケル下士官候補者除ノ廢止等ニ伴ヒ改正ノ要アル
ニ由ル

朕下志津陸軍飛行學校令ヲ改定シ之ガ施行ヲ命ズ

御 名 御 璽

昭和十三年六月 34 日

陸軍大臣 板垣征四郎

軍令陸第十一號

下志津陸軍飛行學校令

第一條 下志津陸軍飛行學校ハ學生ニ偵察飛行隊ニ必要ナル識學術ヲ修得セシメ之ヲ各隊ニ普及シ是等諸學術ニ關スル調査及研究ヲ行ヒ以テ偵察飛行隊教育ノ進歩ヲ圖リ且偵察飛行隊ニ必要ナル兵器調査、研究及試験ヲ行フ所トス

下志津陸軍飛行學校ニ於テハ前項ノ外航空ニ關スル寫真ノ研究ヲ行フ

第二條 學生ヲ分チテ左ノ四種トス

甲種學生

航空兵科大尉ヲ以テ之ニ充テ主トシテ戰術及偵察ニ關スル學術ヲ修習セシム通常毎年一回入校セシメ其ノ修學期間ハ概ネ六月トス

乙種學生

新ニ飛行機操縦ヲ修得シタル航空兵科尉官ヲ以テ之ニ充テ主トシテ偵察操縦ニ必要ナル學術ヲ修習セシム通常毎年一回入校セシメ其ノ修學期間ハ概ネ三月トス

偵察學生

各兵科（憲兵科ヲ除ク）尉官ヲ以テ之ニ充テ偵察ニ關スル學術ヲ修習セシム通常毎年一回入校セシメ其ノ修學期間ハ概ネ五月トス

特種學生

航空兵科尉官及下士官ヲ以テ之ニ充テ寫眞ニ關スル學術ヲ修習セシム通常尉官ト下士官トヲ隔年一回入校セシメ其ノ修學

期間ハ尉官概ネ五月下士官概ネ三月トス

必要ニ應ジ他兵科（憲兵科ヲ除ク）尉官ヲ以テ甲種、乙種又ハ特種學生ト爲スコトヲ得

第三條 陸軍大臣ハ臨時ニ各兵科（憲兵科ヲ除ク）將校以下ヲ召集シ必要ノ修學ヲ爲サシムルコトヲ得

第四條 學生ノ教育ニ任ゼシムル爲下志津陸軍飛行學校ニ教育部ヲ置ク

第五條 偵察、寫眞等ニ關スル諸般ノ調査、研究及試験ヲ行ハシムル爲下志津陸軍飛行學校ニ研究部ヲ置ク

第六條 學生ノ教育竝ニ諸般ノ研究及試験ニ充ツル爲下志津陸軍飛行學校ニ教導隊ヲ置キ飛行隊ヨリ兵及所要ノ下士官ヲ分遣シテ之ヲ編成ス

第七條 兵器ノ修理及研究竝ニ學生ノ實習ニ供スル爲下志津陸軍飛行學

校ニ材料廠ヲ置ク

第八條 下志津陸軍飛行學校ニ左ノ職員ヲ置ク

校長

幹事

副官

學校附

教官

研究部部員

研究部主事

教導隊長

教導隊副官

教導隊中隊長

教導隊附

材料廠長

材料廠附

准士官、下士官及判任文官

第九條 校長ハ陸軍航空本部長ニ隸シ校務ヲ總理ス

第十條 幹事ハ校長ヲ輔佐シ校務ヲ整理シ教育、調査及研究ノ統一ヲ圖ル

第十一條 副官ハ校長ノ命ヲ承ケ庶務ヲ掌ル

第十二條 學校附ハ校長ノ命ヲ承ケ各其ノ擔任ノ業務ヲ掌ル

第十三條 教官ハ校長ノ命ヲ承ケ學術ノ授業ヲ分擔ス

第十四條 研究部部員ハ校長ノ命ヲ承ケ諸般ノ調査、研究及試験ヲ分擔ス

第十五條 研究部主事ハ校長ノ命ヲ承ケ調査、研究及試験ニ要スル資料ノ蒐集整理ニ任ジ且諸般ノ調査、研究及試験ヲ分擔ス

第十六條 教導隊職員ノ服務ハ軍隊内務ノ定則ヲ準用ス

第十七條 材料廠長ハ校長ノ命ヲ承ケ廠務ヲ掌ル

第十八條 材料廠附ハ材料廠長ノ命ヲ承ケ廠務ヲ分擔ス

第十九條 准士官、下士官及判任文官ハ上官ノ命ヲ承ケ技術又ハ事務ニ従事ス

第二十條 學生及第四條ノ規定ニ依リ召集スル者ノ人員（必要アルトキハ其ノ人名）、入校又ハ召集ノ期日及召集期間ハ陸軍大臣之ヲ告達ス

第二十一條 前條ノ告達アリタルトキハ所管長官（陸軍航空本部長ニ陸

軍航空本部長所轄ノ官衙及學校ニ在リテハ陸軍航空本部長以下之ニ同

ジ）ハ修學ニ適當ナル者ヲ選定シ入校又ハ召集ノ期日前ニ其ノ所屬部隊

官等級及氏名ヲ陸軍大臣ニ報告シ且陸軍航空本部長ニ通報スベシ

第二十二條 營外居住者タル學生ハ校外ニ、營内居住者タル下士官ノ學

生ハ校内ニ居住セシメ其ノ修學ニ要スル兵器、被服、圖書、器具及消

耗品等ハ之ヲ貸與シ又ハ支給スルコトヲ得

營外居住者タル下士官ノ學生ニ在リテハ兵器ヲ、營内居住者タル下士

官ノ學生ニ在リテハ兵器及被服ヲ所屬隊ヨリ携行スルモノトス

第二十三條 學生ノ願屆其ノ他業務ニ關スル諸件ハ總テ校長ノ管理ニ屬

ス

第二十四條 學生中痾疾病其ノ他ノ事故ニ因リ學術修得ノ目途ナキ者ハ

校長其ノ事由ヲ具シ陸軍航空本部長ノ認可ヲ受ケ之ヲ退校セシム

第二十五條 學生中傷痾疾病其ノ他ノ事故ニ因リ修學期間内ニ所定ノ學

術ヲ修メ得ザル者ニシテ尙望アリト認ムルモノハ校長其ノ事由ヲ具シ

陸軍航空本部長ノ認可ヲ受ケ之ヲ所要ノ期間滯學セシムルコトヲ得

第二十六條 校長ハ學生ノ修學期末ニ於テ其ノ成績ヲ審查シ修業成績書

ヲ調製シ陸軍航空本部長ノ認可ヲ受ケ下士官ノ學生ニハ修業證書ヲ付

與シ學生ヲ歸隊セシム

前項ノ場合ニ於テ陸軍航空本部長ハ將校ノ學生ノ修業成績書ヲ陸軍大

臣ニ提出シ校長ハ學生ノ修業成績書ヲ本人ノ所管長官ヲ經テ所屬部隊

長ニ送付スルモノトス

滞學セシメラレタル學生修學ヲ終リタルトキハ前二項ノ規定ニ準ジ之
ヲ取扱フモノトス

第二十七條 教導隊ニ分遣スベキ兵ハ初年兵ヨリ選拔シ下士官ハ尙一年
以上現役ニ服スベキ者ナルコトヲ要ス

第二十八條 教導隊ニ分遣ノ下士官、兵ハ兵器及被服ヲ所屬隊ヨリ携行
スルモノトス

第二十九條 職員ニハ校務上便宜ノ時期ニ於テ隊附勤務ヲ爲サシムルコ
トヲ得

第三十條 研究又ハ教育上必要アルトキハ校長ハ教育總監、軍司令官、
師團長又ハ飛行集團長ニ稟議シ其ノ學校又ハ軍隊ヲ使用スルコトヲ得

附
則

1359

本令ハ昭和十三年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

理 由 書

陸軍下志津飛行學校ニ於ケル下士官候補者隊ノ廢止等ニ伴ヒ改正ノ要アルニ由ル

朕濱松陸軍飛行學校令ヲ改定シ之ガ施行ヲ命ズ

御 名 御 璽

昭和十三年 月 日

陸軍大臣 板垣征四郎

軍令陸第二十號

濱松陸軍飛行學校令

第一條 濱松陸軍飛行學校ハ學生ニ爆撃飛行隊ニ必要ナル諸學術ヲ修得セシメ之ヲ各隊ニ普及シ是等諸學術ニ關スル調査及研究ヲ行ヒ以テ爆撃飛行隊教育ノ進歩ヲ圖リ且爆撃飛行隊ニ必要ナル兵器ノ調査、研究及試験ヲ行フ所トス

濱松陸軍飛行學校ニ於テハ前項ノ外爆撃ニ關スル諸般ノ研究^{並ニ}航空部

隊ノ運用ニ關スル教育及研究ヲ行フ

第二條 學生ヲ分チテ左ノ四種トシ通常毎年一回入校セシム

戰術學生 航空兵科ノ少佐又ハ大尉ヲ以テ之ニ充テ航空部隊ノ運用

ニ關スル學術ヲ修習セシム其ノ修學期間ハ概ネ六月トス

甲種學生 航空兵科大尉ヲ以テ之ニ充テ主トシテ戰術及爆撃ニ關ス

ル學術ヲ修習セシム其ノ修學期間ハ概ネ六月トス

乙種學生 新ニ飛行機操縦ヲ修得シタル航空兵科尉官ヲ以テ之ニ充

テ主トシテ爆撃操縦ニ必要ナル學術ヲ修習セシム其ノ修學期間ハ

概ネ三月トス

爆撃學生 航空兵科尉官ヲ以テ之ニ充テ爆撃ニ關スル學術ヲ修習セ

シム其ノ修學期間ハ概ネ三月トス

必要ニ應ジ他兵科（憲兵科ヲ除ク）尉官ヲ以テ學生ト爲スコトヲ得

第三條 陸軍大臣ハ臨時ニ各兵科（憲兵科ヲ除ク）將校以下ヲ召集シ必

要ノ修學ヲ爲サシムルコトヲ得

第四條 學生ノ教育ニ任ゼシムル爲濱松陸軍飛行學校ニ教育部ヲ置ク

第五條 爆撃、航空部隊ノ運用等ニ關スル諸般ノ調査、研究及試験ヲ行

ハシムル爲濱松陸軍飛行學校ニ研究部ヲ置ク

第六條 兵器ノ修理及研究竝ニ學生ノ實習ニ供スル爲濱松陸軍飛行學校

ニ材料廠ヲ置ク

第七條 濱松陸軍飛行學校ニ左ノ職員ヲ置ク

校長

幹事

副官

學校附

教官

研究部部員

研究部主事

材料廠長

材料廠附

准士官、下士官及判任文官

第八條 校長ハ陸軍航空本部長ニ隸シ校務ヲ總理ス

第九條 幹事ハ校長ヲ輔佐シ校務ヲ整理シ教育、調査及研究ノ統一ヲ圖

ル

第十條 副官ハ校長ノ命ヲ承ケ庶務ヲ掌ル

及
裁
察

第十一條 學校附ハ校長ノ命ヲ承ケ各其ノ擔任ノ業務ヲ掌ル

第十二條 教官ハ校長ノ命ヲ承ケ學術ノ授業ヲ分擔ス

第十三條 研究部部員ハ校長ノ命ヲ承ケ諸般ノ調査、研究及試験ヲ分擔

ス

第十四條 研究部主事ハ校長ノ命ヲ承ケ調査、研究及試験ニ要スル資料ノ蒐集整理ニ任ジ且諸般ノ調査、研究及試験ヲ分擔ス

第十五條 材料廠長ハ校長ノ命ヲ承ケ廠務ヲ掌ル

第十六條 材料廠附ハ材料廠長ノ命ヲ承ケ廠務ヲ分擔ス

第十七條 准士官、下士官及判任文官ハ上官ノ命ヲ承ケ技術又ハ事務ニ

従事ス

第十八條 學生及第四條ノ規定ニ依リ召集スル者ノ人員（必要アルトキ

ハ其ノ人名)、入校又ハ召集ノ期日及召集期間ハ陸軍大臣之ヲ告達ス

第十九條 前條ノ告達アリタルトキハ所管長官(陸軍航空本部並ニ陸軍

航空本部長所轄ノ官衙及學校ニ在リテハ陸軍航空本部長以下之ニ同ジ)

ハ修學ニ適當者ヲ選定シ入校又ハ召集ノ期日前ニ其ノ所屬部隊、官

等級及氏名ヲ陸軍大臣ニ報告シ且陸軍航空本部長ニ通報スベシ

第二十條 學生ハ校外ニ居住セシメ其ノ修學ニ要スル兵器、被服、圖書、
器具及消耗品等ハ之ヲ貸與シ又ハ支給スルゴトヲ得

第二十一條 學生ノ願屆其ノ他業務ニ關スル諸件ハ總テ校長ノ管理ニ屬
ス

第二十二條 學生中傷痍疾病其ノ他ノ事故ニ因リ學術修得ノ目途ナキ者
ハ校長其ノ事由ヲ具シ陸軍航空本部長ノ認可ヲ受ケ之ヲ退校セシム

第二十三條 學生中傷痍疾病其ノ他ノ事故ニ因リ修學期間内ニ所定ノ學

術ヲ修メ得ザル者ニシテ尙望アリト認ムルモノハ校長其ノ事由ヲ具シ

陸軍航空本部長ノ認可ヲ受ケ之ヲ所要ノ期間滯學セシムルコトヲ得

第二十四條 校長ハ學生ノ修學期末ニ於テ其ノ成績ヲ審査シ修業成績書

ヲ調製シ陸軍航空本部長ノ認可ヲ受ケ學生ヲ歸隊セシム

前項ノ場合ニ於テ陸軍航空本部長ハ學生ノ修業成績書ヲ陸軍大臣ニ提

出シ校長ハ本人ノ所管長官ヲ經テ之ヲ所屬部隊長ニ送付スルキトス

滯學セシメラレタル學生修學ヲ終リタルトキハ前二項ノ規定ニ準ジ之

ヲ取扱フモノトス

第二十五條 職員ニハ校務上便宜ノ時期ニ於テ隊附勤務ヲ爲サシムルコ

トヲ得

第二十六條

研究又ハ教育上必要アルトキハ校長ハ教育總監、軍司令官、
師團長又ハ飛行集團長ニ稟議シ其ノ學校又ハ軍隊ヲ使用スルコトヲ得

附則

本令ハ昭和十三年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

1369

理由書

練習隊及下士官候補者隊ノ廢止等ニ件ヒ改正ノ要アルニ由ル

1370

式第一八二號其
教庶第一八一五號

明野陸軍飛行學校令中改正ノ件、外二件回答

昭和十三年六月廿八日

教育總監

西尾

陸軍大臣 板垣征四郎殿

六月二十六日附陸普第三八一六號ヲ以テ照會ニ係ル首題ノ件異存
無之



陸軍

貳 1882

37

九〇 雜 二

明野陸軍飛行學校令中改正ノ件外二件ノ件回答

昭和拾參年六月廿九日

參謀總長 齋 仁 親

陸軍大臣板垣征四郎殿

昭和十三年六月二十六日附陸普第三八一六號ニ係ル首題ノ件異存無之

日本標準規格 B-5